


【平成28年度 第1回提出】業務棚卸評価シート

1 事業の概要と実績

No.	4			シート作成者		-	-
事務事業名	建築審査会の運営			事務区分	自治事務	部課かい名	都市部都市計画課
事業の目的	建築基準法に基づき、特定行政庁の許可案件の審査、審査請求への裁決を行うことにより、適正な建築行政に資する			事業の目標	建築基準法に規定する同意及び審査請求に対する裁決、特定行政庁の諮問に応じ、この法律の施行に関する重要事項を調査審議する。		
事業の概要	建築審査会の開催・運営(会議のための事前調整、会議の運営、会議後の議事録等の作成)を行う。						
対象	建築基準法上の許可に当たり審査会の同意を求める必要がある者等			事業の性質区分	定例・定型	業務計画	<input type="checkbox"/>
指標	審査会の開催回数(審査案件の適正処理率)						
27年度(第2次実施計画)		28年度(第3次実施計画)		29年度(第3次実施計画)		30年度(第3次実施計画)	
目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
6回(100%)	6回(100%)	6回(100%)		6回(100%)		6回(100%)	
		27年度	28年度	29年度	30年度	※金額については1円単位で記入してください	
事業費	実施計画事業費	-	713,000	563,000	423,000		
	予算額	713,000	713,000				
	決算額	621,239					
	執行率	87.1%					
	従事者数	0.27	0.3				
財源内訳	職員	0.27	0.3				
	臨時・非常勤等						
	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債						
その他							
一般財源	621,239	713,000					

2 事業実施状況に対する評価

事業の必要性	
<p>建築審査会は、建築基準法に規定する同意及び審査請求に対する裁決についての議決を行うとともに、特定行政庁の諮問に応じて、同法の施行に関する重要事項を調査審議するため、同法において建築主事を置く市町村に設置が義務付けられた附属機関である。</p>	
事業実施状況に対する分析(課題の抽出)	
事業成果	<p>建築基準法の同意を要する案件については、毎年度20件程度が建築物を建築しようとする者から提出され、概ね2か月ごとに開催している建築審査会の中で審査されており、同法に基づく適正な建築行政の確保に不可欠である。</p>
事務効率	<p>平成27年度は、建築基準法の同意を要する案件等が18件提出され、当初の予定どおり6回の会議を開催して案件の審査を行っている。本市における建築審査会に提案された案件数について、過去5年を振り返り調査したところ、年度にはよるものの、やや減少傾向にある。また、他の特定行政庁の審査会の開催回数を調査したところ、特例市の中では最も多い。このような調査結果を踏まえ、会議運営の更なる効率化を図る観点からの検討が必要である。</p>
	
事業成果及び事務効率に対する評価	
<p>成果があがっているが、実施手法は効率的でない</p>	

3 今後の事業展開(事務改善)

今後の事業展開(事務改善)	
改善の方向性	27年度の評価を踏まえた28年度以降の取組内容
<p>事業(活動)の効率を上げる</p>	<p>これまで概ね2か月ごとに開催していた審査会を、平成29年度から概ね3か月ごとの開催とする。年度内の開催回数を抑え、1回あたりの審査件数を増やすことで、効率的な会議運営を行う。</p>

4 事業を構成する活動に係る改善内容

[illegible][illegible][illegible][illegible]